



オプション検査の
ご案内

子宮頸がんのリスクを知るために

予約なしでもお受けになれる
場合もございます。
スタッフにお声をおかけください

ヒトパピローマウイルス(HPV)検査

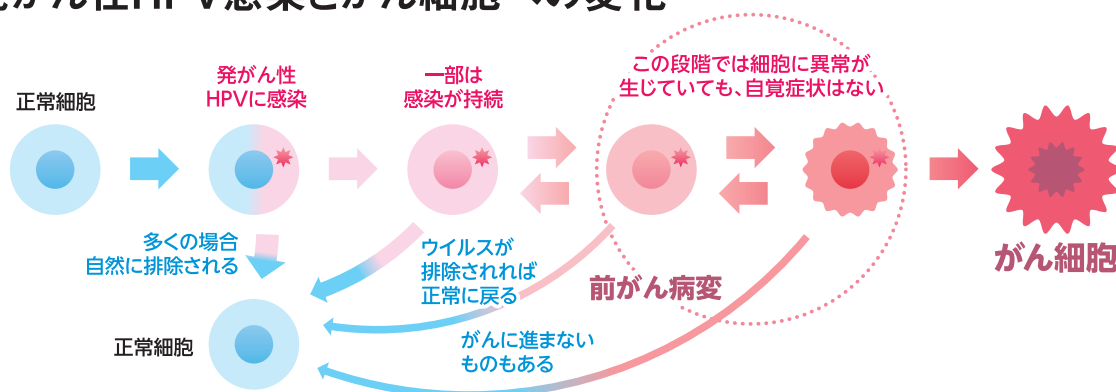


子宮頸がんは他のがんよりずっと若く、20代から注意が必要です。

こんな方にオススメの検査です。

- 20歳以上の女性
- 子宮頸がん検診で異常があったことがある
- 多産、または経口避妊薬を長期間使用している
- 喫煙される方

■ 発がん性HPV感染とがん細胞への変化



発がん性の高いハイリスクHPVを検査することは、将来の発がん評価に役立てることができます。

**子宮頸がんは20～30代と、他のがんより早い年齢で
発症率が急上昇します。その原因は、ほぼ100%が
「発がん性ヒトパピローマウイルス(HPV)感染」です。**

HPVは、性交渉によって約80%の女性が一生に一度は感染していると
報告があるほどありふれたウイルスです。

しかし、まれに感染が持続し、一部の人で前がん病変が生じるとされています。

子宮頸がん検査(細胞診)と合わせて検査することをおすすめします。



- 子宮頸部からブラシで細胞を採取して検査します。
- 短時間で終わる検査です。

PH15 ヒトパピローマウイルス(HPV)検査 ¥5,500(税込) 約5分※

※時間の表記は検査そのものにかかる時間で、前後の移動や準備の時間は含まれません。